

大学図書館職員の スキルアップ法

平成25年度大学図書館職員短期研修
10月3日(京都会場)／11月7日(東京会場)
東京大学附属図書館情報管理課
山崎裕子

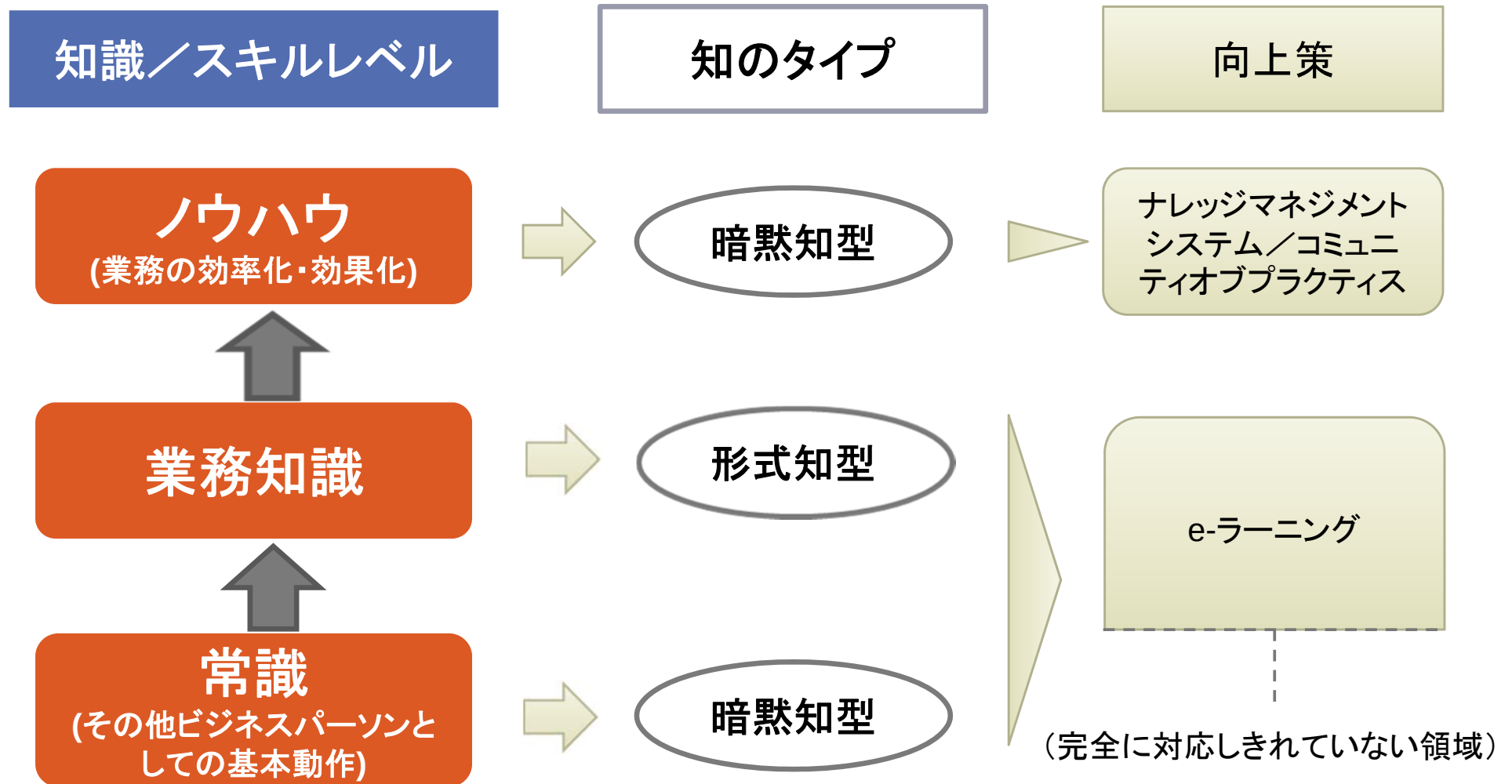
スキルとは

そもそも、スキルとは？

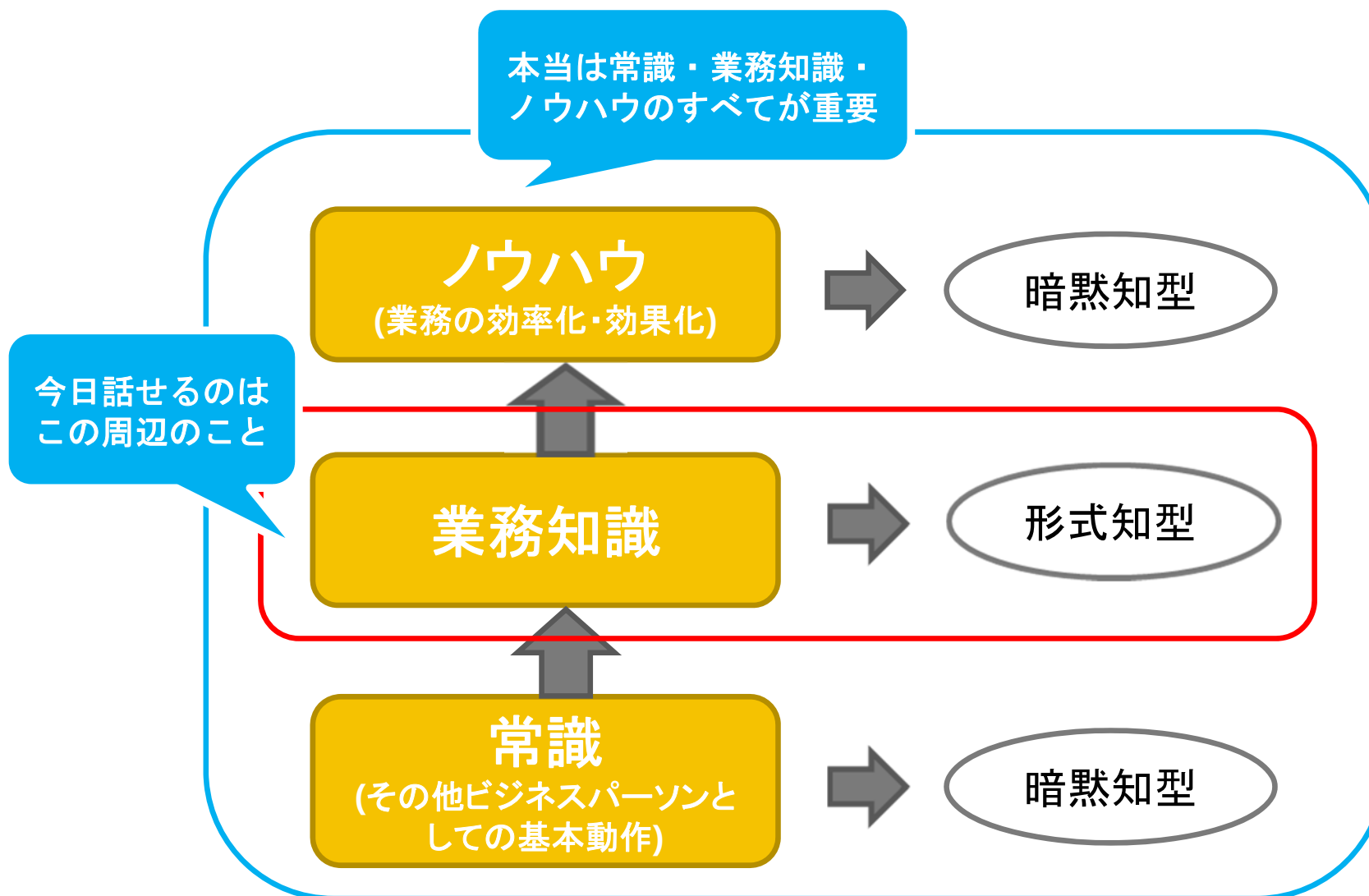
- 技能、熟練
(大辞林)
- 熟練した技術、手練、上手
(広辞苑)
- 獲得可能な技能や能力
(三省堂ワード・ワイズ・ウェブ)

ビジネスパーソンのスキル概要

(三菱総合研究所)



スキル全体を言語化するのは難しい



大学図書館職員におけるスキルとは

大学図書館職員の仕事

昔

その道一筋の職人が実在した



今

複合的な能力が求められる時代



大学図書館職員に求められる 資質・能力等

1. 大学図書館職員としての専門性

図書館に関する専門性、学生や教員との接点としての機能を含めて大学全体のマネジメントができる能力。

学術情報流通の仕組みに詳しく、学術情報基盤の構築ができる人材。

2. 学習支援における専門性

各大学等において行われる教育研究の専門分野に関する知識。

大学図書館の整備について(審議のまとめ)

—変革する大学にあって求められる大学図書館像—

(平成22年12月 科学技術・学術審議会 学術分科会
研究環境基盤部会 学術情報基盤作業部会)

大学図書館職員に求められる 資質・能力等

3. 教育への関与における専門性

情報リテラシー教育、教育課程の企画・実施。

4. 研究支援における専門性

必要な情報資源を関連付けたナビゲーション機能及び
ディスカバリー機能の強化。

機関リポジトリの構築や新たなサービスの開発など。

大学図書館の整備について(審議のまとめ)

ー変革する大学にあって求められる大学図書館像ー

(平成22年12月 科学技術・学術審議会 学術分科会
研究環境基盤部会 学術情報基盤作業部会)

L I P E R (らいぱー)

LIPER (2003～2005年度)

情報専門職の養成に向けた図書館情報学教育体制の
再構築に関する総合的研究

「大学図書館員に必要な
知識・技術の体系」を含む

LIPER 2 (2006～2009年度)

情報専門職養成をめざした図書館情報学教育の再編成

LIPER 3 (2010～2014年度)

図書館情報学教育を高度化するための研究基盤形成

大学図書館員に必要な知識・ 技術の体系 (2003-2005年度のLIPERより)

中核となる知識・ 技術領域	① 既存サービス ② 図書と図書館 ③ 新しいサービス ④ 資料組織化 ⑤ コレクション形成
実現環境の知識・ 技術領域	① 図書館の基準やネットワーク ② 情報・出版流通
汎用的・移転可能 な知識・技術領域	① コミュニケーション ② 情報技術 ③ 経営管理 ④ 外国語

大学図書館職員が
スキルを身につけるには

スキルを身につける方法

① 自学自習

一人こつこつ

② OJT

上司と、部下と、同僚と

所属部署で、学部で、大学全体で、他機関と共同で

③ 職務として受ける研修、セミナー、講習会

仲間たちと

④ 自主的に受ける研修、セミナー、講習会

スキルを身につける方法

①自学自習

- 自分の所属する大学が何をしているかを知る

- 大学全体の動向を知る

大学のウェブサイトを見してみる

- 研究者の研究動向を知る

リポジトリを見る

研究者から直接話を聞く

研究の喜びに触れれば
モチベーションが
アップする(かも)

- 学生の勉強内容を知る

学事暦や学事日程を見る

シラバスを読む

スキルを身につける方法

①自学自習

- インターネットを使う

- 各種機関のウェブサイト

文部科学省 科学技術・学術審議会学術分科会

- 図書館情報学系ニュースサイト(例)

カレントアウェアネス・ポータル(国立国会図書館)

STI Update 学術情報流通ニュース(科学技術振興機構)

- 各種の eラーニング

国立国会図書館の遠隔研修

スキルを身につける方法

①自学自習

● インターネットを使う

- Twitter, Togetter
- SNS Facebookなど
- メールマガジン
- メーリングリスト

● 本を読む



スキルを身につける方法

②OJT

- 自分の部署で自分の任務をこなす
 - ・ 小さなことからコツコツと
- 他大学、他機関と共同で行う仕事もある(例)
 - ・ 電子リソース管理データベース(ERDB)
プロトタイプ構築プロジェクト
 - ・ JUSTICE (大学図書館コンソーシアム連合)

スキルを身につける方法

③職務として研修などを受ける

- 図書館に一定期間以上勤務することで受講資格が得られる研修
 - ・ 図書館等職員著作権実務講習会(文化庁)
 - ・ 大学図書館職員短期研修(国立情報学研究所)
 - ・ 大学図書館職員長期研修(筑波大学)

スキルを身につける方法

④自主的に研修などを受ける

● 特定業務の担当者向け研修(例)

- ・ 国立国会図書館
資料保存研修
レファレンス研修
障害者サービス担当職員向け講座
日本古典籍講習会(国文学研究資料館と共催) など
- ・ 国立情報学研究所(NII)
実務研修
学術情報リテラシー教育担当者研修
学術情報ウェブサービス担当者研修
情報処理技術セミナー

実務研修は
事実上長期のOJT

スキルを身につける方法

④自主的に研修などを受ける

- 特定業務の担当者向け研修(例)
 - 京都大学
人文科学研究所附属東アジア人文情報学研究センター
漢籍担当職員講習会
 - 一橋大学社会科学古典資料センター
西洋社会科学古典資料講習会
西洋古典資料保存講習会

スキルを身につける方法

④自主的に研修などを受ける

● その団体に入会して受講する(例)

- ・ 日本図書館情報学会
- ・ 日本図書館研究会
- ・ 情報科学技術協会
- ・ 大学図書館問題研究会
- ・ 日本図書館協会
- ・ 大学図書館支援機構
- ・ IRI知的資源イニシアティブ

スキルを身につける方法

④自主的に研修などを受ける

- 自分の所属先が加盟している協会等での研修(例)

- 国立大学図書館協会
- 公立大学協会図書館協議会
- 私立大学図書館協会
- 専門系の図書館協会
(日本医学図書館協会、日本薬学図書館協議会など)
- 中国四国地区大学図書館協議会
(国公私立の大学図書館が加盟)
- 大学図書館近畿イニシアティブ

スキルを身につける方法

④自主的に研修などを受ける

- 有志によるコミュニティに参加する(例)
 - 京都情報図書館学学習会 (1993年～)
 - ku-librarians (1999年～)
 - Code4Lib JAPAN (2010年～)
 - マイニング探検会 (2010年～)
 - MULU : みちのく図書館員連合 (2009年～)

スキルを身につける方法

④自主的に研修などを受ける

● 図書館関係者向けの単発イベントに行く(例)

- ・ 国立国会図書館(東京本館、関西館)
- ・ 国立情報学研究所
- ・ 図書館総合展(図書館総合展運営委員会)
- ・ 学術情報関連の会社

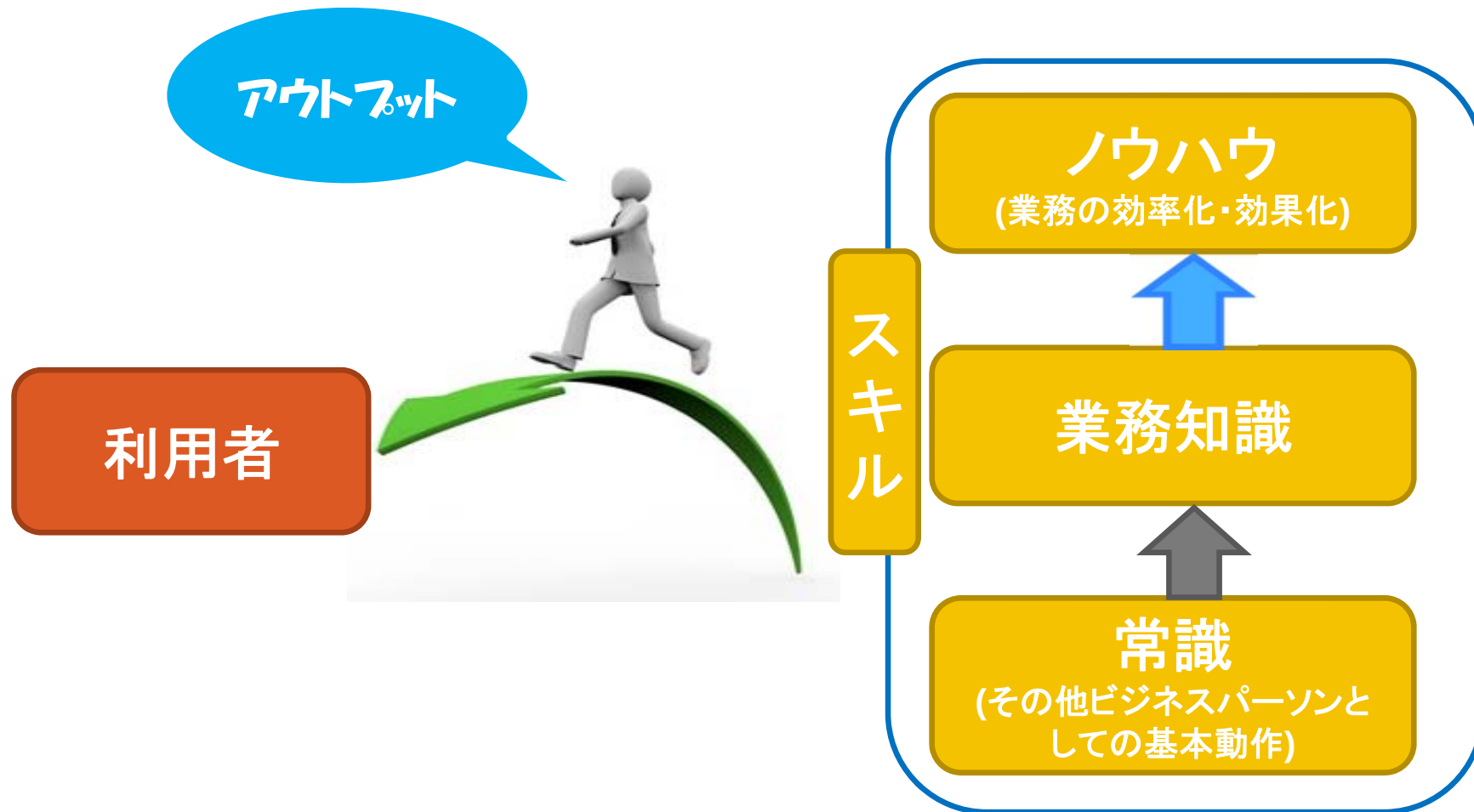
(例)エルゼビア、シュプリンガー、トムソン・ロイター、
サンメディア、紀伊國屋書店、丸善 などなど

スキルを身につける方法

④自主的に研修などを受ける

- 社会人向けの大学院で学ぶ
 - 慶應義塾大学大学院文学研究科
図書館・情報学専攻(修士・博士)
 - 筑波大学大学院図書館情報メディア研究科
図書館情報学キャリアアッププログラム(修士)
 - 放送大学大学院
情報学プログラム(修士)
- 大学の公開講座で学ぶ
 - 明治大学リバティアカデミー
図書館員のためのブラッシュアップ講座

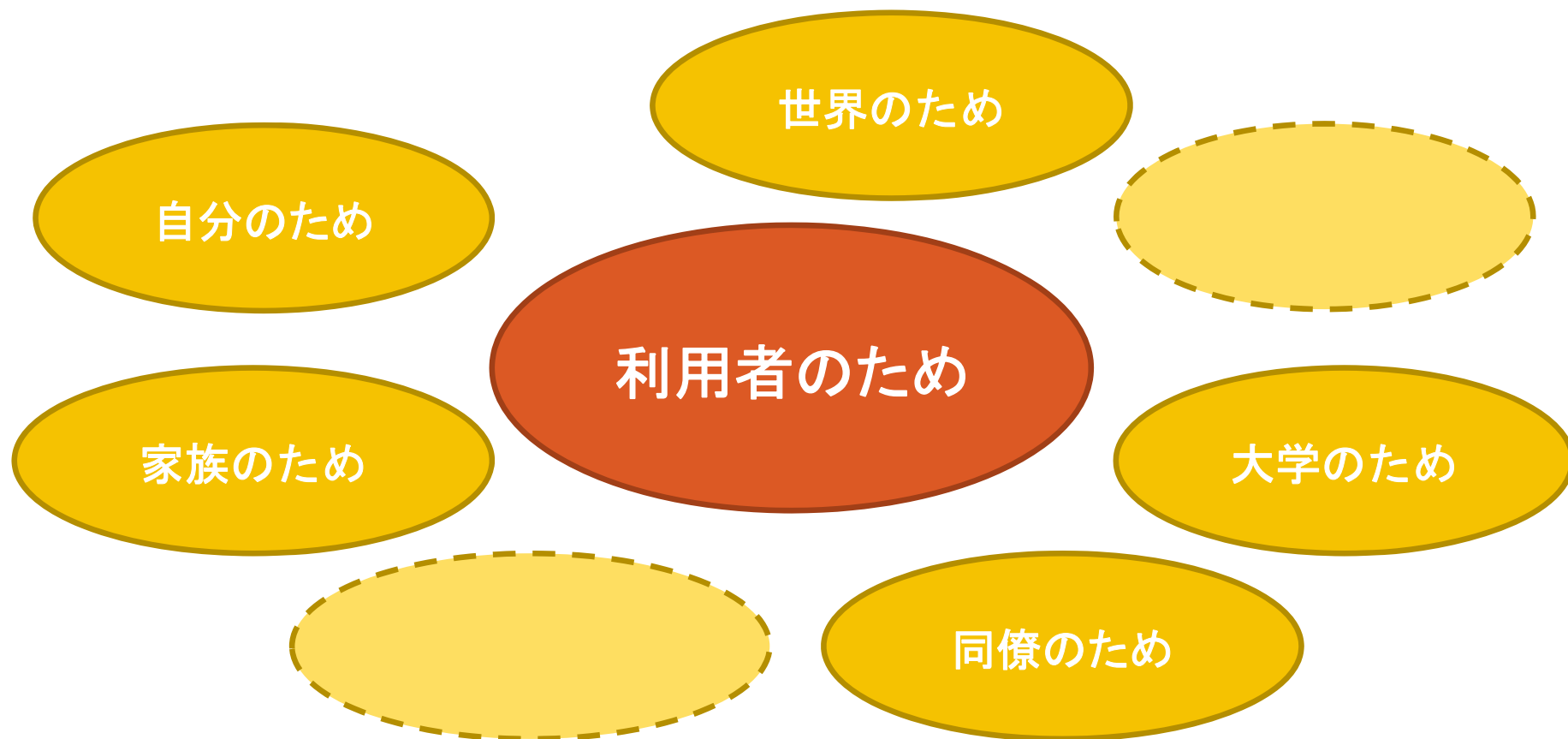
まとめ①：スキルアップとは何か



利用者に届くアウトプットがあってこそ

まとめ②：スキルアップは何のためか

大学図書館職員としてのサービス対象を考えれば、
スキルアップは、まず利用者のため。



ここまでは、今後も大学図書館で働き続けるとした場合の話

雇用がゆらいでいる

大学図書館で得たスキルを図書館の外で活用する道もある

<例>

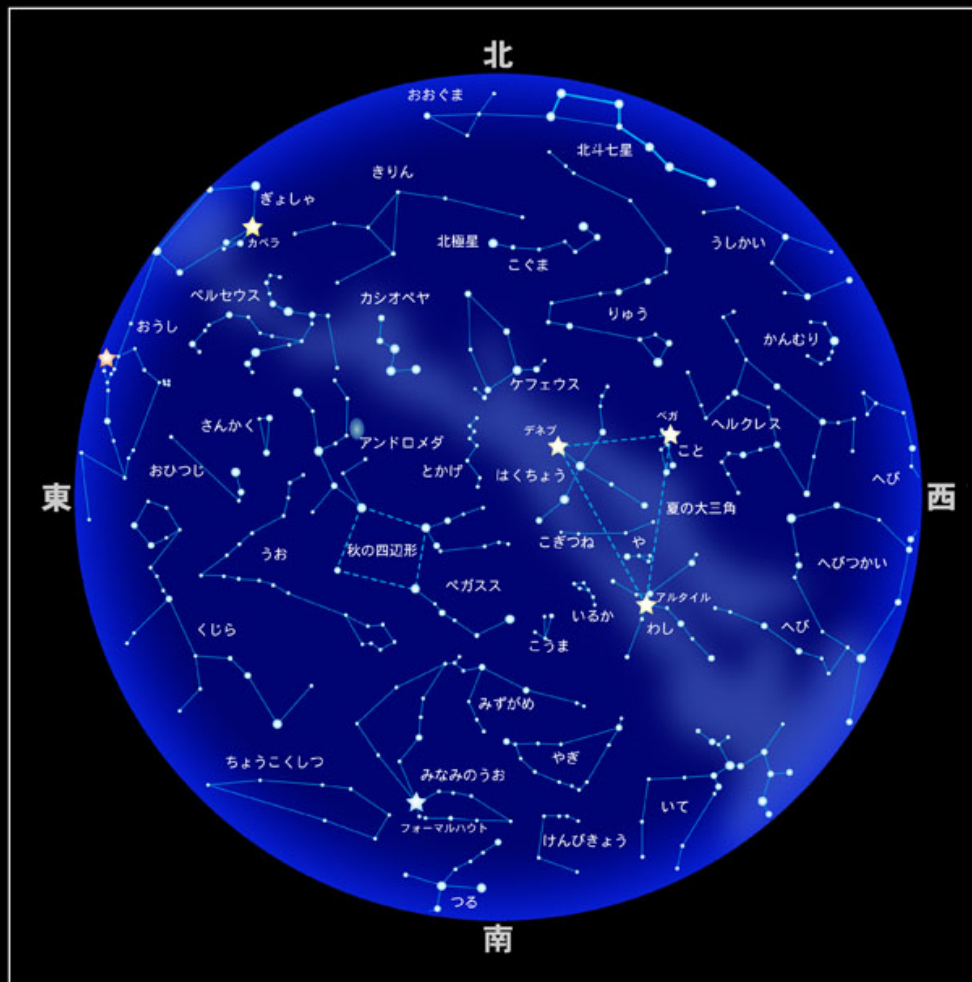
- 学内の別の部署で仕事をする
異動先
サブジェクト・ライブラリアン
リサーチ・アドミニストレーター
- 教える側になる



点と点を線でつないで
今後に使っていこう

10月中旬午後8時頃 東京の星空

October



※惑星・月は表示していません。

NACJ 国立天文台 天文情報センター